

2026年3月 あたらしくはいったほん

タイトル	著者
[3] 社会(しゃかい)	
公認会計士のひみつ	平岡 篤一 // まんが
みんなでつくる「読書バリアフリー」	成松 一郎 // 著
<p>さまざまな理由から読書にバリアを感じている人たちへのインタビューを通して、どんなバリアがあるのかを紹介。読書バリアフリーの必要性・重要性を学び、どんな取り組みが可能なのかを考えよう。</p>	
[6] 産業(さんぎょう)・農業(のうぎょう)	
小麦粉のひみつ	大月 マナ // まんが
<p>毎日の“食”を支えている小麦粉。小麦粉はどんなふうにつられるの？ 未来に続く、新しい小麦粉とは？ 小麦粉のひみつを、まんがでわかりやすく解説する。豆知識も掲載。</p>	
[9] 文学(ぶんがく)	
ストピトラベラー花美 2	柴野 理奈子 // 作
ストピトラベラー花美 3	柴野 理奈子 // 作
妖怪サトリのウロコ落とし	長谷川 まりる // 作
<p>昔ながらの妖怪「覚」のひとり、サトリ。心は読めるが、空気が読めないトラブルメーカーのサトリは、モヤモヤをこじらせ、妖怪になりかけている人間を、ワケあってレスキューしに行くのだが…。こわいけど心が晴れる短編連作。</p>	
[E] 絵本(えほん)	
うらがわともだち	河原 久美子 // 作
春風の魔法使い	紫野 // 作
<p>5年生になって転入してきた唐くんは、中国から日本にきたばかりで、日本語はまだ少ししか話せない。国語の時間、唐くんは漢詩「春暁」を中国語で読んでくれた。それは、わたしにはまるで音楽のように聴こえて…。</p>	
すずちゃんののうみそ	竹山 美奈子 // 文

『うらがわともだち』
河原 久美子 / 作
BL出版



『春風の魔法使い』
ちば みなこ / 作
BL出版



『妖怪サトリのウロコ落とし』
長谷川 まりる / 作
てんてこ / 絵
小学館

